

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和3年度分）

施設	名称	栃木市大平健康福祉センター ゆうゆうプラザ
	所在地	栃木市大平町西野田666-1
	施設内容	健康部門（入浴施設）、福祉部門、保健衛生・健康増進部門（トレーニングルーム等）、共用部門（会議室など）の複合施設
指定管理者	名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
	所在地	東京都品川区南大井6丁目23番3号
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス業 （建物、設備の管理、清掃、警備保安全管理、受付等に関する業務）

（1）平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値	
	インターネットブログ広報			40回更新		61回更新	
	アンケート・ご意見の収集			50件/年		16件/年	
	業務改善数			年1件		年2件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅲ	0.6	15
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策や施設修繕による臨時休館等のこまめな変化に対応するため、インターネットブログを活用した結果、61回の更新となりました。 ・アンケート・ご意見の収集については、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言や感染防止対策として施設利用制限、空調更新工事による長期臨時休館等により、著しく利用者が減少したこともあり、年間16件のご意見収集にとどまりました。 ・業務改善については、主に新型コロナウイルス対策での施設臨時休館中の対応についての要望についてご意見をいただき、2件の改善を行うことができました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意見を把握して、運営に反映させる取組みを検討してほしい。 ・今後、利用制限が緩和され、多くのお客様が施設を利用すると思うが、市民に寄り添ったサービスの提供をお願いしたい。 						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	大広間の再活用		年2回実施		新型コロナウイルス対応による利用制限、及び空調故障により実施無し		
	広報チラシの発行		年2回実施		新型コロナウイルス対応による混乱防止のため実施無し		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	V	0.2	4	V	0.2	4
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・大広間再活用につきまして、新型コロナウイルス対策による利用制限、入浴施設の空調設備工事実施や、大広間の空調設備故障により、安全確保を重視したため、活用に至ることができませんでした。 ・広報チラシの発行について検討を行いましたが、国・県による新型コロナウイルス緊急事態宣言等、先を見通せない中で、情報の即時性に欠ける広報チラシ発行は、市民の皆様には混乱を招く懸念があることから発行しないことといたしました。代替手段としてインターネットブログを活用した広報に注力し弾力的な対応を行いました。 ・令和3年度は、新型コロナワクチン接種会場としての活用がございました（7月～9月）。そのため接種日は、入浴施設・トレーニングルームを臨時休館するなど交差感染を防ぐ手配を行いました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットブログを活用しているが、ホームページも作成して、より効果的な広報活動をしてほしい。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を図ったうえで、できる限りのイベント、教室等開催に向けて検討願いたい。 ・利用者の満足度を高める取組みをお願いしたい。 						

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価要素	① 指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	② サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③ 清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④ 施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	電気事業者変更による削減			削減額50万円	削減額180万円	
	デマンド監視による使用量抑制			昨年度比較95%~105%	昨年比較86%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	I	1.0	15	I	1.0
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・電気事業者の変更を行い、電気事業者を変更しないままの場合と比べておよそ180万円程度の電気料金の削減をすることができました。 ・デマンド監視を継続実施し、契約電力の抑制に努めたところ、令和2年度は契約電力が最大242KWでしたが、令和3年度は209KWと更なる削減に成功し昨年比86%にとどめることができました。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・電気供給事業者を変更して、年間約180万円の電気料金削減を行った。また、効率的な人員配置により施設経費の削減に努めた。 					

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	新型コロナウイルス対策研修			年1回	年1回	
	ヒートショック対策研修			年1回	年1回	
	熱中症対策研修			年1回	年1回	
	安全会議の実施			年8回	年12回	
	就業中のマスク着用			着用率100%	着用率100%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策の感染拡大への意識を高めるため、現場スタッフへの研修を10月に実施致しました。また、管理スタッフについては、各種ガイドラインを参照しながら下記安全会議による情報共有を実施し運営行ってまいりました。 ・冬場の入浴時のヒートショック発生時に速やかに行うため、研修を10月に実施いたしました。 ・夏場の暑さによる熱中症対策についての説明を、緊急事態宣言後の再開時に、トレーニングルームスタッフへ周知いたしました。 ・安全会議を毎月開催し、業務中の事故発生防止への啓発・注意喚起を実施いたしました。 ・就業中のマスク着用100%を実施したほか、新型コロナウイルス感染防止対策に努めました。 ・上記のほか、管内各所へアルコール消毒液等を配置し、利用者が安心して利用できるように努めました。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対応研修や安全会議等を実施しており、安全な施設運営に努めている。 					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか						
	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか						
	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか						
	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか						
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	法定設備点検の実施			計画100%実施	計画96%実施		
	消防設備点検の実施			2回	2回		
	消防訓練の実施			2回	2回		
	防火対象物点検の実施			1回	1回		
	施設設備の劣化修繕対応			修繕費100%執行	修繕費116.8%執行		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、新型コロナウイルス対応の休館、空調の設備改修に伴う休館及び緊急事態宣言やワクチン接種会場となるなど、安全に係る状況がめぐるましい変化の1年となりました。変化に柔軟に対応して施設の管理運営を行ってまいりました。 ・新型コロナウイルスの緊急事態宣言や入浴施設の空調工事等により、思いのほか臨時休館の期間が長期化致しました。そのため設備点検の計画について大幅な修正がありましたが、法令に則り順次設備点検を実施いたしました。 ・消防設備点検や防火対象物の点検を計画通り実施致しました。 ・消防訓練を年2回実施いたしました。 ・築後19年となり、着実に修繕開所が増加してきております。状況を確認し、栃木市様と検討の上着実に施設の修繕を実施しました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・消防設備点検、防火対象物点検を実施するとともに、年2回の消防訓練を行い、施設の安全対策、緊急時の危機管理体制も適正に実施されているものと思われる。 ・設備が経年により故障が多発している。日頃より設備点検を実施して故障を未然に防ぐとともに、事故等につながることをないよう対応をお願いしたい。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	20	15	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	4	4	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	71	66	
総合評価		B (良)	C (可)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	2018年度(平成30年度)	2019年度(令和元年度)	2020年度(令和2年度)
資産総額	2,200,210,000	2,597,059,000	2,916,834,000
売上高	4,308,883,000	5,623,123,000	5,872,048,000
経常利益	243,227,000	355,558,000	398,625,000
当期利益	159,788,000	250,474,000	249,101,000
経常収支比率	106.0%	106.7%	107.3%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	2018年度(平成30年度)	2019年度(令和元年度)	2020年度(令和2年度)
経常費用	4,074,695,000	5,309,334,000	5,485,514,000
経常収益	4,317,923,000	5,664,893,000	5,884,140,000
経常収支比率	106.0%	106.7%	107.3%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

弊社の経営状況は健全なまま推移しております。